

# — GERD研究会 —

## 2010年度 AstraZeneca GERD Award 学術論文応募規定

テーマ : GERDの基礎と臨床

助成金額 : 総額 300万円  
特別奨励賞 若干名  
奨励賞 若干名

- 応募資格 : ① 日本の医療機関、あるいは医学教育機関などに所属する者で、会員、非会員を問わない。
- ② 逆流性食道炎および酸逆流症の基礎、診断、治療の研究に従事している者。
- ③ 過去2年間に行われた、あるいは完成された研究を対象とする。
- ④ 特定の法人、企業等と契約し、研究費の補助を受けている共同研究、委託研究、受託研究などは対象から除外する。
- ⑤ 所属機関長（学長、学部長、所長）あるいは所属部門の長（教授、部長）の推薦書を受けられる者。ただし、一人の推薦者が推薦できる者は一名に限る。
- ⑥ 2009年度のAstraZeneca GERD Awardで特別奨励賞または奨励賞を受賞した施設からは2010年度は応募できない。
- ただし、施設とは受賞者と同じ所属科もしくは同じ研究グループを指す。
- ※ 過去に民間からの同様の賞あるいは助成金を受けた研究論文は対象から除外する。

- 応募論文 : ① 応募論文は逆流性食道炎および酸逆流症の研究向上に寄与するものとする。
- ② 研究方法のうえで、倫理上の問題に抵触する論文は受けつけない。
- ③ 応募された論文に対して、GERD研究会選考委員会が、第一次審査を行い、受賞候補論文を選考する。
- ④ 選考された受賞候補論文は学術集会にて、発表（口演）し、選考委員および特別会員の投票により受賞を決定する。
- ⑤ 受賞の如何にかかわらず、学術集会にて発表された内容はプロシーディングスとしてまとめ刊行する。また、受賞論文はGERD研究会ホームページ（会員専用ページ）に掲載する。
- ⑥ 応募された論文は原則として返却しない。
- ⑦ 応募に際しては所定の学術論文応募申請書（ホームページ <http://www.gerdsociety.com/> からデータをダウンロード）に必要事項を入力の上、e-mailにて [2010gerdaward@gerdsociety.com](mailto:2010gerdaward@gerdsociety.com) まで論文とともに送信すること。  
ただし推薦書のみ郵送することとする。

⑧ 応募に際し、事務局が得た個人情報、応募者との連絡のみに使用することとする。

論文の様式：① 論文はワープロ原稿 A4 用紙縦置き、横書き、フォントをゴシック体 12 ポイントに設定し、1 行 40 文字×25 行 (1,000 文字)、1 枚以上 4 枚以内で、作成する。上記に、目次・図表・注記・引用 (参考) 文献一覧等は含まない。ページ番号は、本文 1 ページから最終ページまで、通し番号を用紙中央下部につける。

② 図 (写真) および表は本文と別に添付する。\* 図表は採点の対象となる。

(1) 標題

図表は「図」と「表」に分け、それぞれ通し番号と標題をつける。

例：図 1 GERD の症状

また、図と表を一緒にして、「図表」と表記してもよい。

例：図表 4 GERD の改善率

(2) 出典明記

執筆者自身が独自に作成した図表を除き、必ず出典を明記する。

図表のファイル形式は、.ppt、.bmp、.jpg、.pdf とする。

③ 参考及び引用文献のあるときは、本文中該当箇所の右肩に<sup>1,2,5-7</sup>のように記し、本文末尾に 1)……、2)……、と一括し、次の要領で書くこと。

【雑誌】 著書名：論文名、雑誌名 巻数 (号数)：頁～頁、発行年

【書籍】 著書名：論文名、編者名、書名、頁～頁、発行所、発行地、発行年の順とする。

原稿	要旨	図・表・写真
1 枚以上 4 枚以内	300 字以内	12 枚以内

応募期限：2010 年 7 月 9 日 (金)

送付先：E-mail：[2010gerdaward@gerdsociety.com](mailto:2010gerdaward@gerdsociety.com)

(メールの容量が 5MB 以上になる場合は、複数回に分けて送信のこと。)

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-1 ボッシュビル赤坂

株式会社エム・シー・アンド・ピー内 GERD 研究会事務局

Tel：03-3519-7317 FAX：03-3597-0177

第一次論文審査結果連絡：2010 年 9 月 30 日まで

学術集会：日時 2010 年 11 月 20 日 (土)

場所 ANA インターコンチネンタルホテル東京